

ひょうたけいけ

桜台小 学校だより
令和3年6月29日
第14号



6月9日(水)、23日(水)の両日、園芸ボランティアの方々5名に、校舎の東側にある園芸花壇やその周りをきれいにさせていただきました。暑い中、帽子をかぶりタオルをして、草を抜いたり花壇を耕したりしていただきました。「いつもありがとうございます」と、何人かの子どもたちが近づいて声をかけていました。先週6月24日(木)の昼休みには、その園芸花壇に、園芸委員の子どもたちが手分けをして、「ベゴニア、サルビア、マリーゴールド」等の花を植えました。園芸花壇周りをきれいにいただいたので、子どもたちも気持ちよさそうに花を植えていました。花を植えた後は、しっかりと根がつくように、たっぴりとホースで水をまいていました。これからは花を枯らさないように、水をやりたり草を抜いたりする役割を、子どもたちが担っていきます。みんなできれいな花が咲き誇るように、しっかりと世話をしていってほしいと思います。

※学校ホームページ「桜台っ子ニュース」では、日々の学校の様子を紹介しています。



水泳授業が進んでいます。

6月14日(月)～7月9日(金)の4週間、水泳授業を行います。今年度、市教委から示されている水泳指導の主なねらいは、①児童が水に慣れ親しむ楽しさや喜びを体験する ②水の中で自ら命を守るための動きを経験するの2つです。低・中学年は、足をバタバタさせたり、隣の人に水をかけたりしながら水に慣れた上でプールに入り、その後肩まで水に浸かったり、顔を水につけたりしてました。4年生は、体の大きな子が高学年用プールを使って、体の小さな子が低学年用プールを使って、水の中を歩くことから水泳授業を始めています。高学年は、体をまっすぐに伸ばして、水に浮く練習や、プールの短い方の距離を泳いだりすることを繰り返してました。

プールサイドには色とりどりのタオルやマスクが洗濯バサミで固定されています。今年度は、新型コロナウイルスの感染症対策をしっかりと講じた上での水泳授業となります。子どもたちが、残り2週間の水泳授業を楽しく行えるように、今後ともご理解、ご協力をよろしくお願い致します。



6年生が社会見学に出かけました。

「新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置」の影響で、延期していた6年生の社会見学を、6月25日(金)に実施しました。6年生にとってこの社会見学は、10月13日(水)、14日(木)に実施する1泊2日の修学旅行に向けた『日帰り校外学習』のような位置づけになります。「点呼がしっかりとできるのか」「集団行動ができるのか」「人の話をしっかりと聞けるのか」「時間を守れるのか」といったところも意識する必要がありました。三重県総合博物館の職員の方からは、「はっきりとあいさつができていますね」「しっかりとメモを取って学んでいますね」といったお褒めの言葉をいただきました。館内には「ウミガメ」や「みえぞう」などの標本が展示してあり、その大きさに驚いている子もいました。三重県庁では、三重とこわか国体マスコットの「とこまる」さんがやってきて、子どもたちと記念撮影をしてくれました。県議会の議場にも入れていただき、実際に議員席に座らせてもらったり、議長席や演壇、対面演壇に立たせていただきました。学校での授業では学べない、貴重な体験をすることができました。



(文責 北住 昌文)